

ひすとらある・ふれい？

トータス

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

デミえもん、それはデミウルゴスの有能性がずば抜けていることの証左。

だが、実際にデミえもんを作るとなると、四次元衣いのう囊ではなく、腹黒衣囊Ⅱベリーブラックポケットを備えた・・・程度では、ほぼそこで止まってしまおう。

もつと共通項がほしいところだ。

なので、私なりに考えてみたところ。

それは誰しもが安易に想像するだろうものとはまったく異なるデミえもん亜笑門となってしまうた。

面白半分で作成すると、あれもこれもと面白いぐらいに当てはまってしまう。

そんな亜笑門の設定。

そして、デミウルゴスが作詞し、プルチネツラが謳う主題歌が・・・やばかった。

これは流石にそのままは不味いので、R-15指定。

冗談が通じる方だといいなと。

目次

ひすとりある・ぷれい？	1
激唱のふるちねつら!?	—
回想／聖王国攻略余話	—
くプルチネツラに猫耳を!?	—
	6

背後Deviにい悪魔せえくまあが迫せまつてくるく
明日あふすをおくもくしいれええぬ、命いのちの火いいをく
護まもりきれるか、俯うつむういてえくく
4 人間なつみだ涙くうくもんと苦悶くもんありい
とにかく酷ひどくあるだっけえにい
なあんにいもく、しくなあいくで死いいぬよくりくはく
絶望ぜつぼうを求めずせに、追追い続けつけ
希望きぼうを求めて、逃逃いげ続けつけ

アペリオン羊皮紙問屋【否體散屋】の【隠居】

隠居名：亜笑門でみえもん

引き継ぎ：後継者プルチネツラ

スキル：外そでの舌 黄金色こがねの菓子ではなく、肌色チの揚げ菓子チャ。

勸善懲悪・・・ではなく、完全超悪の世界征服の視察へ出る！

ナザリツク地下大墳墓の大將軍Ⅱアルベド

ナザリツク地下大墳墓の【副將軍】Ⅱデミウルゴス

キヤスト

助さんエントマ 補助系

格さんユリ 格闘家

うっかりルプスレギナ 性格

陽炎ソリユシャン 不定形

歯車ツィゲットのシズ△ 自動人形

式月兔ツキウサギのナーベラル？ 二兔を負う者Ⅱ二役

地獄いんらうの隠魘いんらう（印籠いんろうではない）

辺り一帯に隠れ潜む魘デーモンを強制的に引き寄せる効果があるとされる。

Ⅱウルベルト・アレイン・オードルを象った紋章。

揭示すると、最終戦争アーマゲドン・悪イビルが発動。

ワールド・デイズスター級クラス

Ⅱ情け容赦無用、敵味方の区別はしない、問答無用の悪辣非道が開始される。

Ⅱペンペン草しか生えない荒野の更地と化す。

プルチネツラ流：外の舌そで

ぶるる、ぶぶる、ぶるるぶぶる。

ぶるるつぶ、ぶるぶるぶるつぶ。

ぶるるぶつぶ、るつぶつぶ、るつぶ、るつぶ、るぶるぶる

。

ぶるぶるぶ、るぶるつぶる。

ぶるつぶる、ぶるぶるぶる。

「プルチネツラの惨奮クツキング！」

本日の罪料ざいりょうわ、チキン臆病者を使った悪菓子おかしを作りたと思います。この悪菓子わ本当わ梅山豚メイサントン。別名：パナソレイの方が良いと思うのですが、希少レアで今回わ手に入らなかつたために変更デス★」

極可愛いフリル付きの【鬼嫁ハッグの殺法着サッポウギ】を付けたプルチネツラ。純和風の袖付き前掛けが危険ヤバイな程に似合っている。嘴くちばしの先には、赤いルージュ。

【鬼嫁ハッグの殺法着サッポウギ】

効果・装着者の周囲を薄闇デミダークなオーラで包み、しゃく、こく、しゃく、こく、と包丁を研ぐ様な効果音が反響エコーする前掛け。実際に背後のフキダシ文字は、しゃく、こく、しゃく、こく、の文字が踊る。ときおり「うひいひひ、ひいつひつひつひ」と文字が変わる醜きしよい場合もある。

蘇材を長持ちさせる。潰つぶして調理しても、時間三分以内が経つと元通りになる。。亡者アンデッド限定

特定領域エリアにてザコ素材稼トロッツぎ御用達アイテム。経験値は・・・
熟達マスタリーオンリーのみ。手際が良くなるだけ。

領域エリア：地獄ヘル限定

装着条件カルマ：業【凶悪】以上で再生【善】寄りだと、即死安業効果が

伴う。復活なし

／／／／／／／／／／

いろいろ筆しるしられ、既に鶏ガラトウモロコシのようになったそれに、柄長のナイフでもって、一度に広く効率良く剥むがす範囲を見定め。鳥肌トリノ肌にサクリ、と突き立て、つつう、つつう、つつう、つつう、つつう、つつう、つつうと、一

連なりになるように撫で描く。べり、べりべりべりっ！ と首から下
げていた閻魔クギヌキで挟んだそれを本身から引き剥がすと、滴り落ちる液体
をもったいなさそうに受け皿で受け止める。

その間、原罪料は叫び暴れるわけだが、暴れるがままにしたまま問
答無用で舞台袖に連れて行かれる。

「まずわ、生皮を乾かし、幾分か水分を抜きます」

背後から聞こえる、耳触りの良い叫声を名残惜しそうにしながら、
アシスタントの拷問トイの悪魔チャイが差し出した板状に伸ばされたそれを手
に、話を次の段階へと。

「こちらが前もって乾かしておいた、水分が幾らか抜けた皮です。こ
れを、皮を剥いだ際に取り除いた脂肪を熱し、油分を抽出した揚げ油
でこんがりサククリとなるまでよく揚げます」

パチパチ、じゅわわわあ、と油で揚がる音を余所に、ナザリツク
の男性使用人にバトンタッチして、既に揚がった完成品を手話を持
ける。

「こちらがこんがりサククリ揚げた皮となりますが、お味の方わ、いか
がですか」

「サクサクしててえ、ボリユム感があつてえ美味しい。幾らで
も食べられそうです。でもお、こんなに美味しいからあ、ついつい
食はずぎてえ、太っちゃつたらあどうしましょう」

「凄く元気に暴れていて、とっても楽しく頂きました」

「ううくん、もうちよつとそのままにして、ちよつとずつ回復してまた
再利用したほうが楽しいと思つたつすね」

「でわ、今回のクツキングを終わりとします」

／／／／／／／／／／

「こちらわ、今回の悪土産おでございます」

いかにも軽そうな折り箱（大）を、重々しそうにそつと差し出すと。
「【否體散屋ぶゐち】、お主も邪悪よのう」

そう言いつつ、見た目よりも軽い大きな折り箱を揺すり、カサコソ
と軽い音を出しながら中身を確かめると、中には肌色をした揚げ菓子ステツク
が僅かな隙間を埋めるようにギッシリと詰まっているのを確かめ、ほ

くそ笑む。

「いえいえ、悪大漢様おだいかんであらせられる魔皇ヤルダバオト様にわとてもとても、敵かなう筈も御座いませんとも」

「この度の賂まいない（＝賄賂ワイロ）、確かに受け取った。これさえ在れば、先日牧場を視察しにきた蟲魔使エントマいの口封じも容易いものよ。ふふ、わあっはっはっは！」

「これわ笑いが止まりませぬな。ふうっふほっほ、ふうっふほっほ！」

こんなふうになりそう・・・という妄想です。

実際にある、あれこれとは無関係のフィクションデス★

回想／聖王国攻略余話　くプルチネツラに猫耳を！

これは狂気の沙汰。

時系列

ローブル聖王国がデミウルゴス主導の元に、派手に攻略される中。戦列に加わっているのは亜人のみとは限らない。軍勢の大部分が亜人が大半を占めるとしても、極一部は督戦隊としてデミウルゴス直属の部下が目を光らせている。

その中には、必然的にプルチネツラも含まれている。

その時のプルチネツラが口ずさんでいた行軍歌？

一応、督戦隊であるために、体裁を整えると共に、もし万が一のことに備え、変装することが義務付けられている。

変装。それは思いもよらぬ格好であることが最も望ましく、その非常なるインパクトによつて、日常からかけ離れた存在感で認識を塗り替える行為。

プルチネツラは嬉々として変装をする。

似合わないからこそ猫耳を生やし、魔女が被る三角帽子をその猫背で猪首いくびな頭部に載せ、でつかなエノコログサをその手に持ち、陽気に暢気に歌いながら戦列に加わる。

【カワハギでえもん】

ぶるるぶるつぶ、るつぶつぶ

でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪

悪魔デモンが来たりて皮を剥ぐう♪

でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪

血アカ 骨しろ 脂肪キイロと 顔色ぶる 腸ガット♪

シワシワ皮かわわをペリペリとおく♪

やめてと言いうてもペリペリとおく♪

邪魔ををする奴、ペリペリと、ベリベリとおく♪
でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
ケンカをしてたら両成敗♪

でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
泣こうと、叫べど、皮を剥くうう♪

頭の皮かを、ペリペリとおく♪
指先一つで、ベリベリとおく♪

お顔かの皮も、ペリペリと、ベリベリと♪
でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
邪魔者どんどん減つていくうう♪

でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
次から次へと減つていくうう♪

体の皮かをペリペリとおく♪

生身かの皮あをベリペリとおく♪

牧場フに全員、連れて行く、逃のさないい♪
でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
今度はお国チに挑レン戦ジだあく♪

でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
アクマでカチコミ、聖王国えへ♪

でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
血河で皮をおくハギましようう♪

でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
ブラッドリヴァーでハギましようう♪

ぶるるぶるつぶ、るつぶつぶう

でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
地平の果まで、追いかけてえ♪

でえもん、でえもん、カワハギでえもん♪
血 骨 脂肪に 面皮 脳味噌♪

血 骨 脂肪に 顔色 腸♪

血 骨 脂肪に 面皮 H a r t ♪

血 骨 脂肪に 顔色 レバあく♪

この様に歌いながら、プルチネツラは変装した姿で戯けつつも、真面目に仕事を遂行したのであった。

ちなみに、デミウルゴスはプルチネツラの扮装して歌っている姿を見つけた際、吹き出して爆笑したそうなの。
ウソウソ